

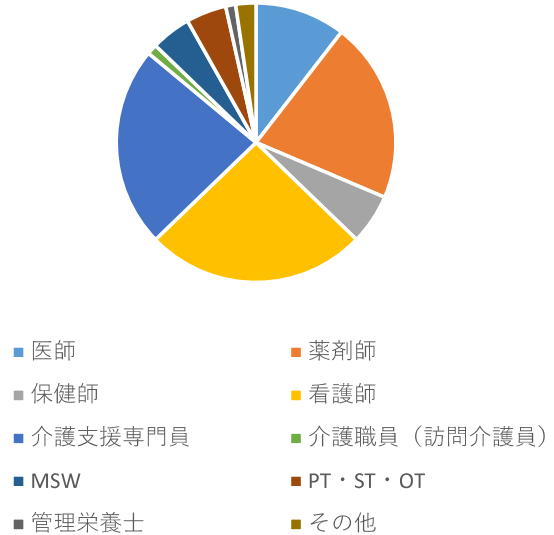
令和5年度 第1回 医療介護連携ミーティング R5.5.28（日） 9：30～12：00 高松市医師会館

参加者数：86名 アンケート回収数：64名（Web:9、紙：55） 回答率：74.4%

問1 参加者内訳

職種	申込	参加者	アンケート 回答者数
医師	9	9	5
薬剤師	20	18	11
保健師	5	5	4
看護師（訪問看護師）	26	22	16
介護支援専門員	22	20	18
介護訪問介護員	1	1	1
医療ソーシャルワーカー	5	4	4
理学療法士	1	1	0
作業療法士	1	1	1
言語聴覚士	2	2	2
管理栄養士	1	1	1
その他（事務・施設管理者）	2	2	1
計	95	86	64

問1 参加者内訳（%）



問2 勤務施設

施設種類	人数
病院	15
診療所（無床）	7
保険薬局	10
訪問看護ステーション	5
居宅介護支援事業所	18
有料老人ホーム	1
その他	8

※その他内訳

地域包括支援センター2

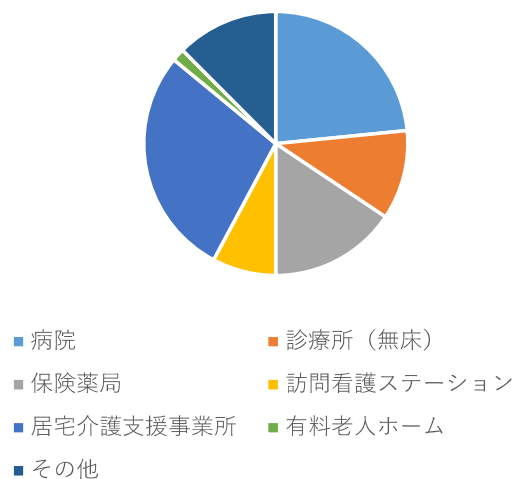
デイサービス1

訪問介護事業所1

行政1

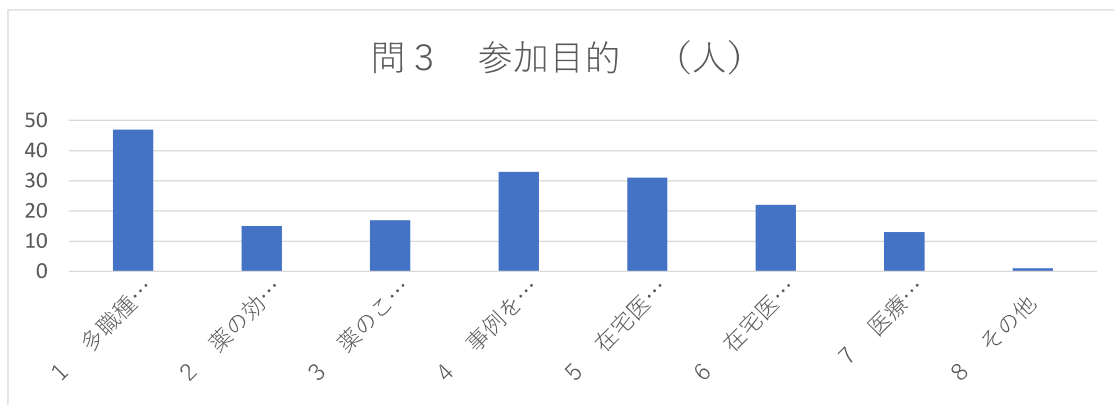
未記入3

問2 勤務施設（%）



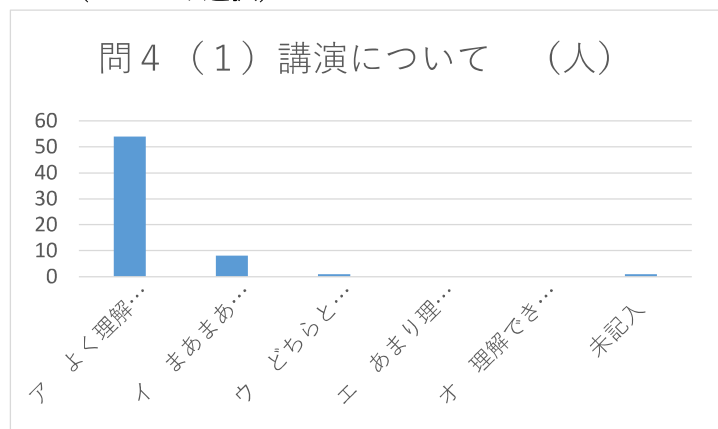
問3 ミーティングへの参加目的（複数回答可）

1	多職種連携における薬局薬剤師の役割について知りたかったから	47
2	薬の効果を最大限に出す方法について知りたかったから	15
3	薬のことについて薬剤師に相談する方法を知りたかったから	17
4	事例を通して、実際の連携方法・内容について興味があったから	33
5	在宅医療・介護連携推進事業に興味があったから	31
6	在宅医療・介護連携推進に向けた取り組みをするためのヒントが欲しかったから	22
7	医療職・看護職・介護職等それぞれの専門性について理解を深めたかったから	13
8	その他	1



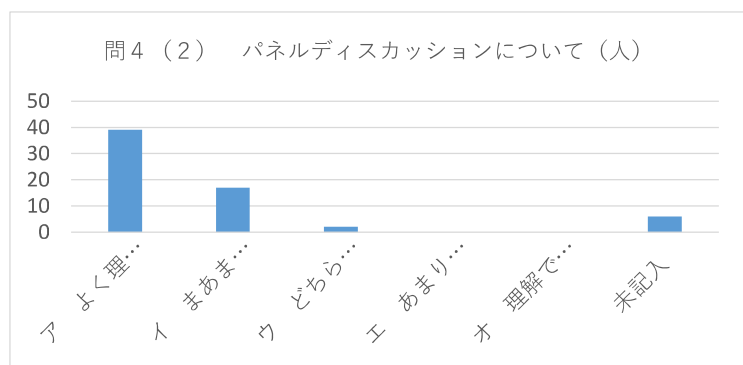
問4 (1) 講演「薬局薬剤師、在宅へ行く。」について（一つだけ選択）

ア	よく理解できた	54
イ	まあまあ理解できた	8
ウ	どちらともいえない	1
エ	あまり理解できなかった	0
オ	理解できなかった	0
	未記入	1



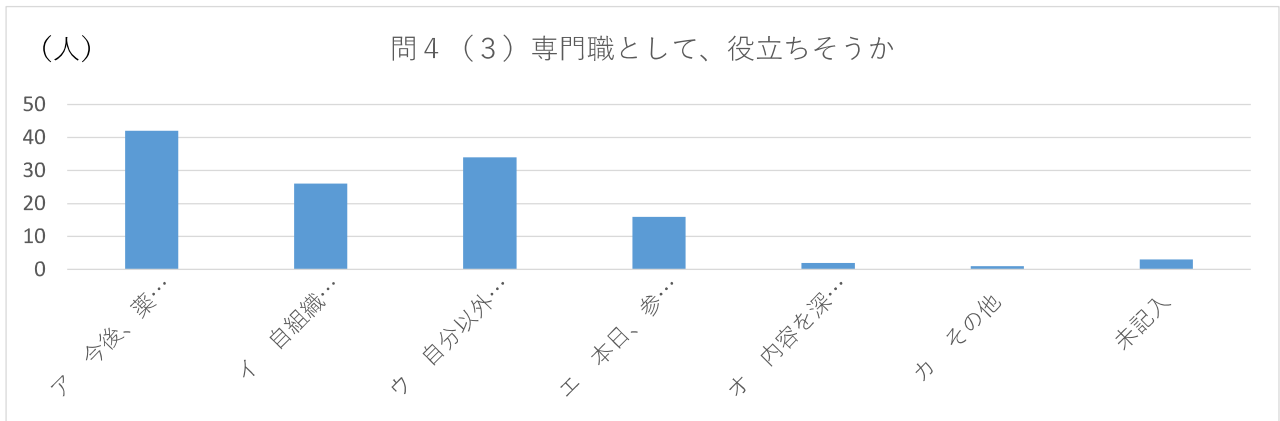
問4 (2) 薬の効果を最大限に引き出す方法や多職種連携における薬剤師の役割について。（一つだけ選択）

ア	よく理解できた	39
イ	まあまあ理解できた	17
ウ	どちらともいえない	2
エ	あまり理解できなかった	0
オ	理解できなかった	0
	未記入	6



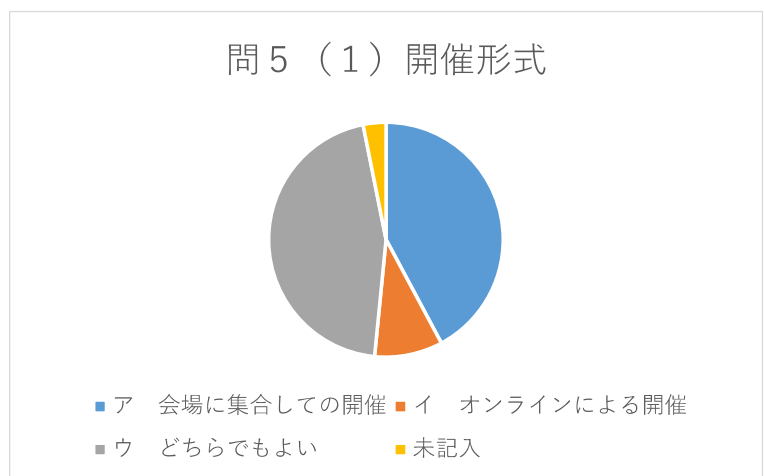
問4 (3) 専門職として、本日の内容は役立ちそうですか。(複数回答)

ア 今後、薬に関する困りごとは、薬剤師に相談したいと思った	42
イ 自組織内、あるいは関係機関と、うまく連携する際のヒントになりそうである	26
ウ 自分以外の専門職の意見が聞いて参考になった	34
エ 本日、参加していない職員とも内容を共有し、業務で活躍できそうである	16
オ 内容を深めることが難しかった	2
カ その他	1
未記入	3



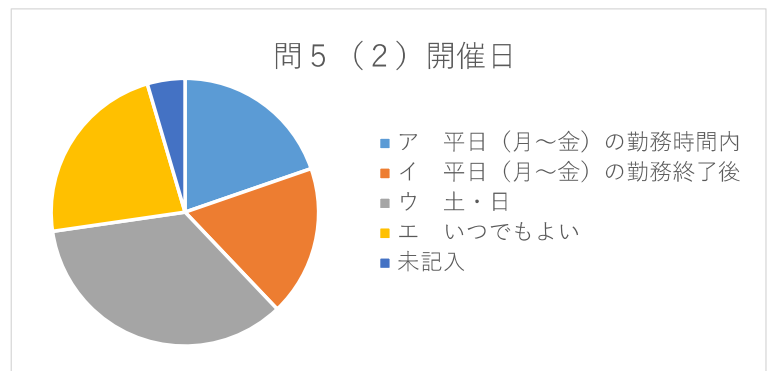
問5 (1) 開催形式 (一つだけ選択)

ア 会場に集合しての開催	27
イ オンラインによる開催	6
ウ どちらでもよい	29
未記入	2



問5 (2) 開催日 (一つだけ選択)

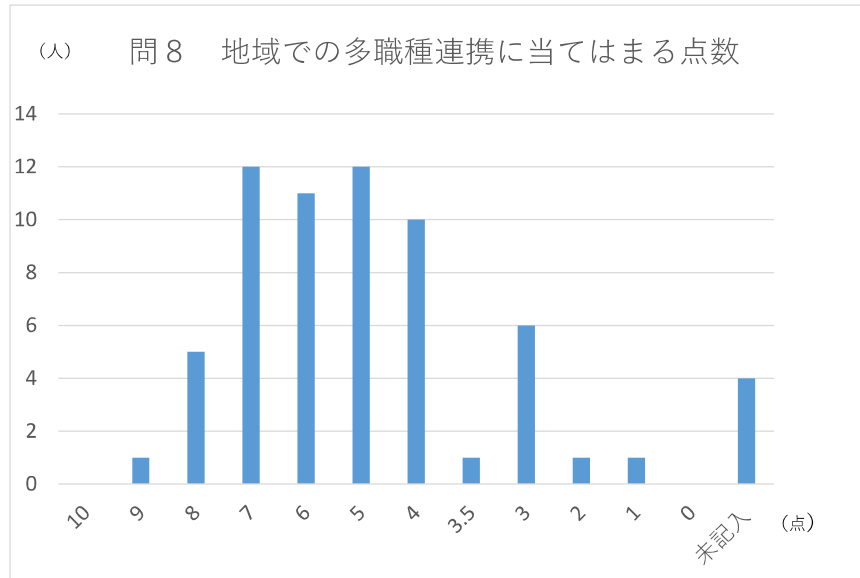
ア 平日 (月～金) の勤務時間内	13
イ 平日 (月～金) の勤務終了後	12
ウ 土・日	23
エ いつでもよい	15
未記入	3



※複数回答者 (2名) あり

問8 地域での多職種連携についてあてはまる点数

点数	人数
10	0
9	1
8	5
7	12
6	11
5	12
4	10
3.5	1
3	6
2	1
1	1
0	0
未記入	4



平均 5.1点

点数毎内訳

点数	人数	職種毎の内訳
0	10	0
9	9	1 その他1
40	8	5 介護支援専門員4、訪問看護師1
84	7	12 医師1、薬剤師2、看護師2、保健師2、介護支援専門員4、言語聴覚士1
66	6	11 医師1、薬剤師2、看護師3、保健師1、医療ソーシャルワーカー1、訪問看護師1、
60	5	12 医師2、薬剤師1、看護師6、介護支援専門員2、管理栄養士1
40	4	10 医師1、薬剤師3、保健師1、介護支援専門員3、医療ソーシャルワーカー
3.5	3.5	1 介護支援専門員1
18	3	6 薬剤師1、看護師2、介護支援専門員3
2	2	1 看護師1
1	1	1 薬剤師1
0	0	0
0	未記入	4 薬剤師1、介護支援専門員1、医療ソーシャルワーカー2

問8 職種毎の点数分布図

	点数													計	平均点
	10	9	8	7	6	5	4	3.5	3	2	1	0	未記入		
医師				1	1	2	1							5	5.4
薬剤師				2	2	1	3		1		1		1	11	4.3
看護師				2	3	6			2	1				14	5
保健師				2	1		1							4	6
介護支援専門員			4	4		2	3	1	3				1	18	5.3
訪問介護員					1									1	6
医療ソーシャルワーカー					1		1						2	4	2.5
訪問看護師			1		1									2	7
作業療法士					1									1	6
言語聴覚士				1			1							2	5.5
管理栄養士						1								1	5
その他		1												1	9
計	0	1	5	12	11	12	10	1	6	1	1	0	4	64	

平均 5.1点

職種	問6 今後の医療介護ミーティングで、取り上げてほしいテーマについて
1 医師	在宅での緩和ケア、看取り
2 薬剤師	ケアマネージャー、訪問看護師との薬局の連携をどう深めていくか
3 薬剤師	薬剤師が多いように感じた。全職（患者にかかわる仕事の方）が多く参加できる、参加したい内容（希望）
4 薬剤師	在宅している医師の業務について
5 薬剤師	共有事例報告についての意見交換
6 薬剤師	ケア会議の日程、参加方法 他（多）職種連携手段の具体例
7 薬剤師	身寄りがいない、遠方の人についての介護について。 県外の何も知らないご家族でも、キーパーソンにならないといけない場合も多いため、話し合いをしていないケースも多いので。
8 看護師	医療介護連携の要となるケアマネージャーの仕事内容や考え方、連携していく上でケアマネージャーが医療関係者に望むことが知りたい。
9 看護師	認知症の方のプライド
10 看護師	入院→施設・在宅、その逆の場合の連携での問題
11 保健師	往診について
12 保健師	本人や家族が連携してもらってよかったことや要望などを聞く
13 介護支援専門員	一人暮らしの認知症の御利用者様に薬の飲み忘れがない様にする方法があれば教えて欲しいです。
14 介護支援専門員	お薬ロボットの普及
15 介護支援専門員	パーキンソン病や難病の具体例について、解決・成功例や認知症の方への介入成功例など知りたい
16 介護支援専門員	感染症対策などの内容の研修
17 介護支援専門員	居宅療養を算定する場合とそうでない場合があった。詳しく専門的に何ができるのかを知りたい。

18	介護支援専門員	在宅医療コーディネーターのその後の活動はどうなっているのかを知りたい
19	介護支援専門員	在宅医療全般について（在宅医の考え方等）
20	介護支援専門員	自立支援（透析）、精神
21	作業療法士	DXと表現したらいいのかわかりませんが、連携をウェブなど使って円滑にできる方法を知りたいです。 保健師の仕事について知りたいです。
22	言語聴覚士	薬・栄養と摂食嚥下 認知機能低下と在宅医療
23	医療SW	訪問診療について ACPについて
24	管理栄養士	①訪問系サービスと栄養、食事の問題について ②障がい児・者への在宅の関わり ③認知機能低下や心理・精神面で課題のある患者への対応について

職種	問7 今回の医療介護連携ミーティング全体に対する御意見・御感想など
1 医師	在宅専門職の多岐にわたる立場での見解が聞けて役立った
2 薬剤師	ありがとうございました。
3 薬剤師	今回薬をテーマに、薬剤師の仕事を紹介させていただきありがとうございました。少しでも多職種の皆様に薬剤師の活動内容を理解していただき、連携が深まれば幸いです。
4 薬剤師	薬剤師が多いように感じた。全職（患者にかかわる仕事の方）が多く参加できる、参加したい内容（希望）
5 薬剤師	働き方改革として24時間対応の矛盾の問題も難しいところです。人員確保とタスクシェアが大事だと思います。
6 看護師	毎回楽しみにしています。
7 看護師	在宅での薬剤師の介入の実際を理解することができ、今後の連携に役立てることができそうです。 在宅で、多量の残薬はどのように処分したらよいのでしょうか？数年分の残薬がダンボール1箱分残っているケースがありました。処方先の薬局へ処分依頼になるのでしょうか？
8 看護師	多職種で症例検討をしたい。
9 看護師	会場に集合しての開催で全体でのやりとりを見ながら聞くことができたので分かりやすく良かったです。困った時の連絡方法などが分かって参考になりました。
10 保健師	各専門職にスポットをあてた研修は関係づくりの第一歩になると感じた。
11 保健師	集合研修は、顔の見える関係づくりができメリットが大きいと思いました。
12 介護支援専門員	テーマに沿った内容で良かった
13 介護支援専門員	とても良かったです。これからも出席したいと思います。
14 介護支援専門員	よくまとまったミーティングであったと思う
15 介護支援専門員	細部に渡り、薬剤師の業務内容が理解できた
16 介護支援専門員	今後も出来るだけ連携できる機会をつくりたい
17 介護支援専門員	居宅療養を算定しているリストはあるのですか？ 無いのであれば作成していただけると紹介しやすいかと思います。
18 介護支援専門員	1%の副作用にはびっくり致しました。
19 介護支援専門員	入院費はなんとか支払うことができるが在宅に帰った時、介護保険を使いサービスを導入するのは費用がかかり適切なサービスが受けられない方の連携方法

20	作業療法士	これから実施して下さると思いますが、またグループワークをしたいと思います。
21	医療SW	専門職同士の連携を職能団体で考えてもらいたい。
22	医療SW	在宅での薬剤師役割、連携がわかってとてもよかったです。
23	訪問看護師	久しぶりに対面ミーティングができてよかった。
24	管理栄養士	高松市地域ケア小会議アドバイザーとして数年に渡りお世話になっております。市の機能として縦割り？なのかもしれませんし、私の知識不足かもしれませんがこの事業と横（地域包括支援センターなど）にもつながっていただけると良いスピード感がでると考えました。

職種	問9 今後、住み慣れた地域で、在宅医療や介護を一体的に提供できる体制を構築するために、専門職として取り組みそうなこと
1 医師	直接またはWEBを用いた連絡会に参加させていただく
2 医師	顔を合わせる機会をできるだけ多くつくる。
3 薬剤師	問題を抽出しようとする姿勢をもつこと。
4 薬剤師	退院時カンファレンスや担当者会議室に積極的に参加して、より深く患者さんのことを理解し、より良い医療・介護につなげていく。
5 薬剤師	良し悪しではあるが、薬剤師の知識経験・年数において対応・応答が異なる可能性はある。どこまでかの統一は必要かも。Dr.の話にあったように（提案）
6 薬剤師	積極的に会に参加する。情報を得る努力をする。
7 薬剤師	地域ごとに集まって会議をすれば顔が見えてよいと思う。
8 薬剤師	薬剤師としての利用価値を知ってもらうためにお薬整理会などの開催を行う
9 薬剤師	多職種の方々が集まる研修会等に積極的に参加し、顔を覚えて頂く。 困った時に「あの薬局のあの薬剤師に相談してみよう」と思われるように専門性を高めつつ在宅訪問への参加をすすめる。
10 薬剤師	医療ネットでつながること。薬剤師が入れてもらえないケースもある。
11 看護師	通院患者さんで支援に悩んだ時に、自分の方から積極的に介護関係者に連絡を取ってみたい。
12 看護師	薬剤師への連絡はしたことがなかったが、本日のミーティングをきっかけに少し敷居が低くなり連携したいと思った。薬のことはぜひ薬剤師と連携して相談したいと思う。
13 看護師	在宅での薬の管理・残薬とか投薬日
14 看護師	診療所ならではの情報共有、薬局さんへのPTの情報交換
15 看護師	お互い遠慮せず聞く。情報の報連相。
16 看護師	インプットした事の応用、情報発信でアウトプット
17 介護支援専門員	ケアマネですが、気楽に薬についてまた、医療の事について質問したり出来る関係性が築けるような組織があればいいと思う。
18 介護支援専門員	地域ネットワークの一翼をになう。

19	介護支援専門員	薬剤師さんを通して主治医との連携などができるような気がしました。直接私たちケアマネが急性期病院医師に面談することが難しいため。
20	介護支援専門員	顔が見える関係性をきずいていけたらいい。
21	介護支援専門員	コミュニケーションを図りたい。
22	介護支援専門員	忙しいとは思いますが、話す時間をとって欲しい。
23	介護支援専門員	立道先生の詳しいお話も聞きたいです。お忙しいことは重々承知してますが。ありがとうございました。 居宅療養で訪問して下さる薬剤師さんで嫌な思いをしたことは、1度もなく、感謝しかありません。
24	介護支援専門員	在宅ケアマネジャーとして家族の代弁者として円滑にサービスができる様まずはご本人、ご家族との信頼関係を築く事を一番に取り組んでいます。
25	介護支援専門員	薬剤師、医師へ積極的にアプローチしたいと思います。
26	介護支援専門員	専門科受診時の処方を出されていることが多い為、利用者や家族に薬局を1つにして胃薬等同じような物が出ている場合は薬剤師に相談するように話す。
27	介護支援専門員	認知症の症状について
28	作業療法士	訪問してアセスメント（自立支援に向けた）。
29	言語聴覚士	他職種の業務や役割をまず知ることの大切さを本日実感しました。
30	医療SW	カンファレンスに参加
31	訪問看護師	病院側の協力体制強化 敷居が高いイメージまだあり
32	管理栄養士	多職種で地域包括支援センターにも加わっていただいて、チームを作るのはどうでしょうか。他にもWGなど参加している者としてはあちらこちらでもとても良い取り組みや事業を展開している事も知っているため、上手くつながればなお良いなと思いました。すでに実行されていたらすみません。香川県栄養士会は色々頑張っているのですが、まだまだ遅れていて申し訳ありません。今後よろしくお願ひします。